

御油のマツ並木について

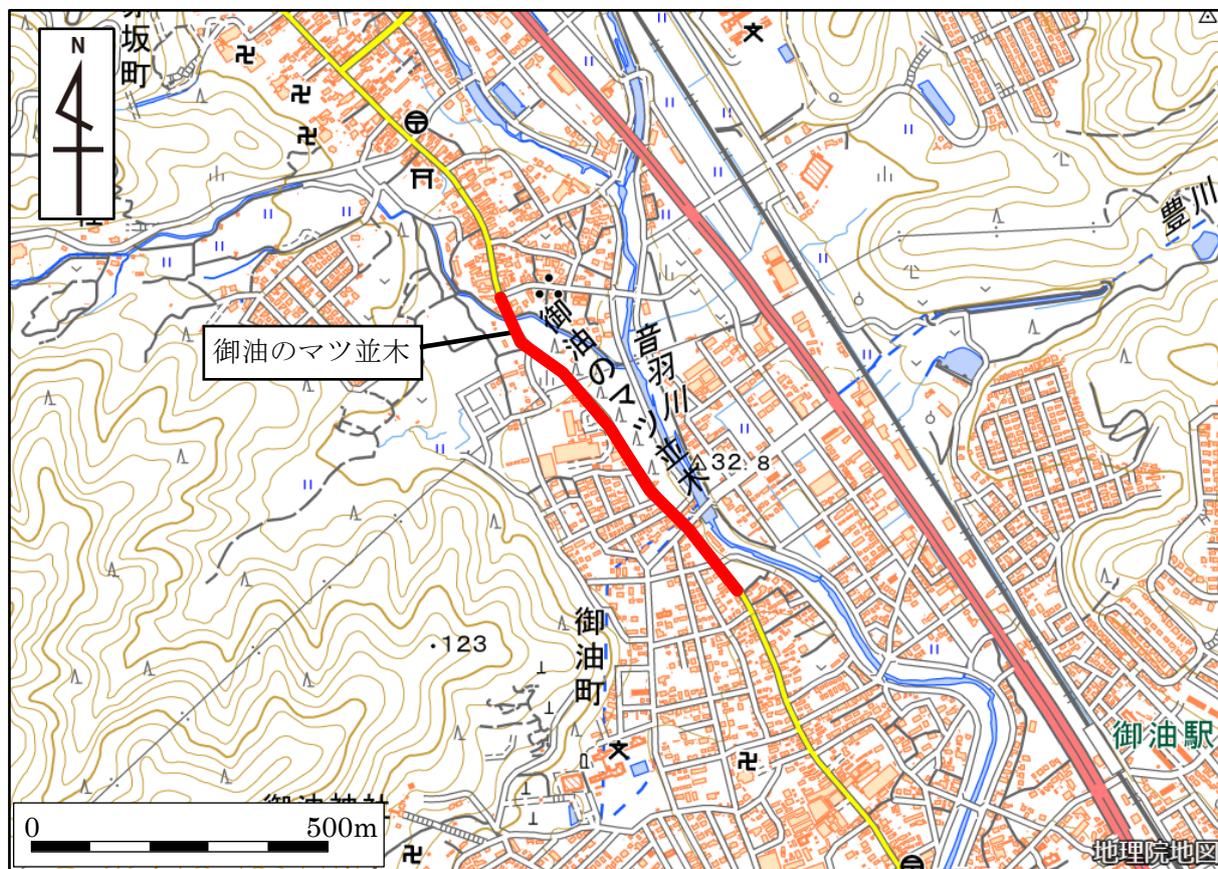
御油のマツ並木

所在地	豊川市御油町一町田24番1	
指定面積	既指定面積	10,641.29 m ²
	今回追加指定面積	558.00 m ²
	合計面積	11,199.29 m ²

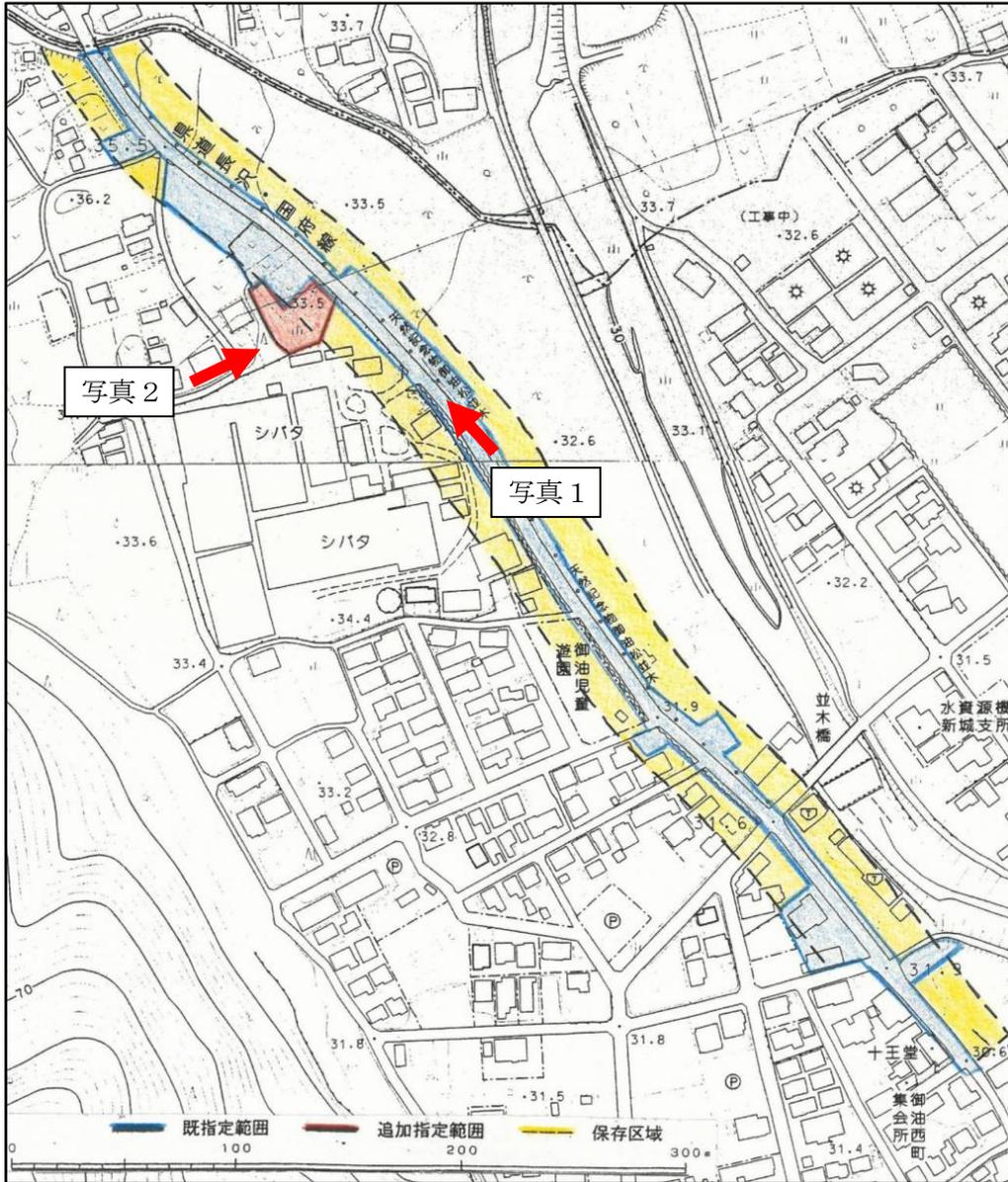
【概要】

御油のマツ並木は、旧東海道に残されたクロマツ並木で、江戸時代の面影を残す数少ない代表的なマツ並木である。1944（昭和19）年11月7日に天然記念物に指定されて以降、地域住民によって自主的に護られ、1972（昭和47）年に御油松並木愛護会が結成され、地域において保護活動が行われてきた。

マツの樹根を保護する目的で道路敷である指定地の外側概ね15mを「保存区域」とし、順次追加指定を行い保護を図っているが、今回、条件が整った範囲を追加指定する。



御油のマツ並木の位置



指定範囲を示す図



写真1 御油のマツ並木 (南東から)



写真2 御油のマツ並木追加指定地 (西から)

(写真は豊川市教育委員会提供)